



青垣

第 55 号

編集者 広 報 部

発行所 奈良県神道青年会
電話〇七四四二三四七三

奈良県橿原市久米町九三四
奈良県神社庁内

平成三十一年一月一日発行



祝祭日には
国旗を
揚げましょう

神道は日用の間にあり。

度会延佳・陽復記



会長 挨拶

橿原神宮権禰宜 多田佳史

今上陛下におかれましては、本年御即位三十年を迎えられましたこと、衷心より御祝い申し上げます。

各地で様々な奉祝事業や研修会が計画実行されていますことと思えます。当会では隔年事業ではありますが、皇居勤労奉仕「青垣奉仕団」を昨年九月に実施致しました。当会会員の他、県内神社崇敬者で構成し、平成最後の御奉仕との思いもあつてか、有り難いことに前回より十名程多い三十八名での参加となりました。個人的には二回目の御奉仕でしたが、団長としては当然初めてです。昨夏は記録的な猛暑で、九月初旬でも最高気温は三十度を越え、団員の体調面を本心に心配しましたが、全員無事に最後まで御奉仕を終えることができました。そして、天皇皇后両陛下、皇太子殿下より御会釈を賜りましたことは洵に有り難く、感謝の気持ちでいっぱいとなりました。来る三月二

十六日には神武天皇山陵へ親謁の儀、新帝陛下におかれましても大嘗祭後に親謁遊ばされます。当会としても関係各団体と協力し、感謝の気持ちを込めて、しっかりと奉送迎の準備をしたいと思っております。

あと、昨年の特記事項としては、個人的には西日本大水害で被災した宇和島市での支援活動を挙げたいと思えます。災害支援活動については、人数的な理由で当会単独での活動がなかなか実施出来ませんので、全国協議会や近畿地区連絡協議会からの要請があれば、積極的に参加するようにしています。本活動は四国地区協議会が、定例総会を支援活動に振り替えたもので、全国協議会役員と近畿地区へ要請があったものでした。一日だけの活動でありましたが、少しは役に立てたのかと思っております。一日も早い復興をお祈り致します。

さて、会長としての任期は残りわずかとなりました。諸活動に際しまして、様々な御協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

そして、来年度当会は創立五十五周年を迎えます。引き続き、御指導御鞭撻賜りますよう、お願い申し上げます。

平成三十年度 定例総会



去る平成三十年四月十九日に奈良県神社庁において、会員二十二名出席のもと、平成三十年度定例総会が開催された。

議事では議長に井関亮輔理事が選出され、平成二十九年度活動報告と平成二十九年度決算報告、会計監査報告が行われ承認を受けた。次に平成三十年度活動計画案、平成三十年度会計予算案が報告され、異議なく承認を受けた。最後に神田監事による聖寿万歳が行われ閉会となった。

総会終了後には場所を檀原観光ホテルに場所を移して懇親会が開催された。総会に引き続き、鈴鹿副庁長様にご臨席を賜り乾杯の発声を頂戴した。そして参加者一同、懇親を深めることができた。

(事務局)

神話紙芝居団「かたりべまほろば」活動報告

本年度の「かたりべまほろば」の活動報告を致します。先ず初めに、立て続けの台風襲来の影響により公演中止があり、関係各位の皆様にご迷惑をお掛けいたしました。申し訳ございませんでした。

本年度の活動といたしまして、六月二十日、檀原市西池尻町会館の「西池尻こども広場」において公演を行いました。今回初めての公演場所でしたが、二演目を続けて公演いたしました。多くの子供たちのみならず父兄の皆様にも興味深くご覧いただき、有難く思っております。また今後も公演依頼を頂けましたら幸いで御座います。

七月七日は春日大社におきましてガールスカウトの催しとして公演予定でしたが、台風七号の影響によりまして中止となりました。八月五日、檀原神宮林間学園後の子ども会の公演を行いました。こちらは毎年恒例の公演となっており、子供たちは熱心に公演を聞き、楽しんで観て頂いておりました。

八月十二日には近鉄百貨店檀原店におきまして「夏休みこども博IN近鉄かしはら」というイベント内で二演目を公演いたしました。平成二十五年より毎年公演依頼をいただいております。今回は初めての日曜日の開催ということもあり、立ち見が出るほど大勢の方々にご観て頂きまして、好評を頂きました。今後とも続けられるように励んでいきたいと考えております。

八月十六日は奈良県護国神社におきまして

「東市高円の杜夏まつり」内の催しの一つとして公演を予定していましたが、台風十五号の影響で中止となりました。

団内の活動といたしましては、各公演の質の向上を目指すため公演前に練習日を設け、紙芝居の練習を行うとともに、様々な確認作業を行っております。また、団員同士の絆を深める為懇親会も定期的に開いております。今後の課題として、公演の質の更なる向上と団員同士の関わりを深めるために年に一度全体練習が行えるようにしていきたいと考えております。近年、子供から大人に至るまで日本神話に触れる機会が少なくなっています。我々「かたりべまほろば」は、その忘れ去られつつある神話が紙芝居を通してお子様を中心に全ての方々に興味を持っていただけるよう邁進していく所存でございます。皆様には私共の活動にご理解頂き誠に有難うございます。今後とも何卒宜しくお願い致します。

最後になりましたが、この度公演依頼を頂きました皆様、又ご協力いただきました関係各位の皆様方にこの場をお借り致しまして熱く御礼申し上げます。

(等彌 尾田)



第十二回 皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」

去る平成三十年九月三日から七日の日程にて第十二回皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」を実施し、多田会長を団長として計三十八名の参加者が勤勞奉仕に従事した。

三日は京都駅で集合し東京へ移動。靖国神社に於いて正式参拝、遊就館を拝観の後、宿泊するホテル「鴈外荘」にてオリエンテーションを行い、それぞれ自己紹介と参加への想いを語った。四日は台風二十一号が接近している中、皇居へ参入し奉仕させて戴いたが、午後からは暴風となり中止となった。五日は赤坂御用地での奉仕、六日、七日は皇居にて陛下の御田植えをされた水田の周囲等を清掃させて戴いた。

また、五日には皇太子殿下より、七日には天皇皇后両陛下より御会釈を賜り一同声高らかに聖寿万歳を申し上げ御皇室国家のご安泰と世界の平和を祈念した。

今回の勤勞奉仕期間中には台風二十一号や北海道胆振東部地震による被害があったことに一同心を痛め、また参加者それぞれの地元もままならぬ状況にあることを心配しながらも奉仕に勤しんだ。しかし乍ら御会釈を賜ったことや皇后陛下より「青垣奉仕団とは良い名前ですね」とお声を掛けて戴いたことは良い名前だと思いついた。強い日差しの中での奉仕の為に少しの体調不良はあったが、大きな怪我もなく無事に終えることができ充実した勤勞奉仕となった。

(廣瀬 樋口)

青垣奉仕団日程表

- 1日目 9月3日(月)
11:35 京都駅出発
13:53 東京駅着
14:30 靖国神社着
記念撮影
15:00 靖国神社正式参拝
遊就館見学
17:00 宿舍 鴈外荘着
18:00 夕食
(オリエンテーション、自己紹介)
●2日目 9月4日(火)
8:00 皇居着
8:45 皇居勤勞奉仕開始
13:00 雨天により奉仕中止
18:00 夕食
●3日目 9月5日(水)
8:00 赤坂御用地着
8:45 赤坂御用地勤勞奉仕開始
皇太子殿下よりご会釈賜る
16:30 宿舍着
18:00 夕食
●4日目 9月6日(木)
8:00 皇居着
8:45 皇居勤勞奉仕開始
16:30 宿舍着
18:00 夕食
●5日目 9月7日(金) 最終日
8:00 皇居着
8:45 皇居勤勞奉仕開始
天皇皇后両陛下よりご会釈賜る
16:30 宿舍着
17:30 宿舍発
18:40 東京駅発
20:58 京都駅着 解散

Table listing names of participants from various prefectures and organizations, including names like 多田 佳史, 樋口 忠親, etc.



第十二回皇居勤勞奉仕者一覽



9/26

神道青年近畿地区連絡協議会
第一回連絡会



平成三十年九月二十六日、当会の担当によりTHE KASHIHARA（旧榎原ロイヤルホテル）に於て神道青年近畿地区連絡協議会第一回連絡会が開催された。
御来賓として当会元会長 持田照久様に御臨席を賜り、近畿地区各単位会から多くの参加者が集まり、当会からは多田会長以下十四名の参加があった。
連絡会に先立ち、研修会が開催され、奈良県警榎原署警備課長古川貴正先生に「防犯・

防災・各種テロ対策について」と題し、御講演戴いた。
御自身の経験からの災害警備活動や行幸啓の警衛について、また極左テロ組織の活動について御説明戴いた。
懇親会では、御来賓として、奈良県神社庁副庁長 鈴木義胤様、榎原神宮宮司 久保田昌孝様、持田元会長様、当会前会長 花房兼輔様に御臨席戴き、御祝辞を賜った。
(広報部)

12/4

神道青年近畿地区連絡協議会
臨時総会並第二回連絡会



平成三十年十二月四日、当会の担当により日航ホテル奈良に於て神道青年近畿地区連絡協議会臨時総会並第二回連絡会が開催された。まず、臨時総会に先立ち、研修会が開催され、

春日大社宮司 花山院弘匡 先生に「春日大社御創建一二五〇年」と題し、御講演戴いた。

春日大社の歴史的背景や春日祭、おん祭りについて映像資料を使い詳しく御説明戴き、あらためて春日大社の歴史の奥深さを感じた研修会であった。

次に、臨時総会では、御来賓として北野天満宮 梶道嗣様 隅田八幡神社 寺本佳文様 当会元会長 持田照久様に御臨席を賜り、次期の近畿地区会長として、当会の理事役員として活動を共にした、和歌山県熊野速玉大社 上野潤君が選出された。

引き続き行われた連絡会では、近畿地区各単位会からも多くの参加者が集い、当会からは多田会長以下十九名の参加があった。

懇親会では、御来賓として奈良県神社庁庁長 森正光様、連絡会より引き続き三名様の御臨席戴き、御祝辞を賜った。

(広報部)



5/10

神道青年近畿地区 連絡協議会野球大会

平成三十年五月十日、神道青年近畿地区連絡協議会野球大会が兵庫神青の当番で兵庫県あじさいスタジアム北神戸にて開催された。

昨年の同大会では奈良神青が優勝したこともあり、選手一同、二連覇達成に向けて練習を行ってきた。

試合当日、一回戦の相手は滋賀神青であったが、初回よりヒットを重ね六得点を先制。その後も順調な試合運びで結果二対七で快勝。和歌山神青との対戦となった二回戦においても、初回より毎回得点を奪い十一対一で勝利し、決勝へと駒を進めた。

連覇を懸けた決勝戦では京都神青との対戦となった。この試合でも、初回に先制し、二回に追加点を奪い二点のリードをしたものの、この回の裏に逆転を許してしまう。その後も、奈良神青のミスが重なってしまい、この機を活かした京都神青に追加点を奪われ、三対八で敗れる結果となってしまった。連覇を目指し選手一丸となって試合に臨んだが、非常に残念ではあったが、少ない人数ながらもチャンスをつかりとモノにして優勝を勝ち取った京都神青を称えたいと思う。

その後、神戸市立フルーツフラワーパークに場所を移し表彰式並びに懇親会が行われた。惜しくも今年は優勝出来なかったが、懇親会では試合とはまた違う形で他府県の神職と交

流ができた。来年こそは再度奈良神青の手に優勝旗が来るよう大会に臨みたい。

(高嶋 鈴鹿)



6/12

神道青年近畿地区 連絡協議会定例総会

去る平成三十年六月十二日にANAクラウンプラザホテル神戸に於いて、神道青年近畿地区連絡協議会定例総会が開催された。当会からは多田会長を始め、九名が参加した。

第一部の定例総会では平成二十九年度会務報告、平成二十九年度歳入歳出決算に関する件、監査報告が異議無く承認された。次に平成三十年度活動基本方針(案)及び事業計画(案)に関する件、平成三十年度歳入歳出予

算(案)に関する件も異議無く承認された。また、報告第一号では当会の井関理事が神道青年近畿地区連絡協議会の事務局長に選任されたことが報告された。そして定例総会は閉会となった。

第二部の研修会では講師に兵庫県立歴史博物館・学芸員の神戸佳文先生をお招きし、『社宝の正しい取り扱い方』郷土の文化財を次世代へ受け継ぐために』と題してご講演を頂いた。掛軸・巻物の保存管理の留意点や取扱い方法などをわかりやすく説明された。参加者一同、各事務神社にある掛軸等を思い浮かべながら興味深く、話に耳を傾けた。

第三部の懇親会では多くのご来賓が出席される中、盛大に開催された。(事務局)



6/19

禊場清掃奉仕



さる六月十九日、昨年に引き続き石上神宮にて禊場の清掃奉仕をおこない、多田会長以下会員七名が参加した。この清掃奉仕は、神道青年近畿地区連絡協議会主催の「禊・鎮魂錬成研修会」で禊場を毎年使用させていただいており何かと協力できないかと考え実施された。

当日は石上神宮職員の方にご指示いただきながら高圧洗浄機を使用しての禊場の清掃、禊場へ続く参道の杭の打ち直しや参道にかかった枝の剪定などを行った。

禊場は山の谷間になっている場所で小川が流れ非常に湿度が高く、コケなどを高圧洗浄機で取り除く作業は時間がかかり多少の疲労感もあったが、きれいになった禊場を見ると併せて達成感もあった。各錬成研修会に参加される方々には、奈良県神道青年会の活動を頭の片隅に置いていただけたら幸いです。

(薬園八幡 平田)

7/9
10

禊・鎮魂錬成研修会

奈良県神道青年会主催の禊・鎮魂錬成研修会が七月九日・十日の両日、石上神宮に於いて開催されました。今年は西日本豪雨の後にも関わらず奈良県を始めとした近畿地区各単位会から多くの参加者が集まり、一日半の研修に取り組みました。夕立の後の涼しい気候の中と翌日の爽やかな早朝に禊・鎮魂を行いました。

私にとって禊は学生時代の実習以来、鎮魂に関しましてはこの研修が初めてでありました。禊場に到着し、鳥舟行事が始まり、無我夢中で取り組んでいると、気づいた時には周り一つ一つになっており、自身の心が大変穏やかになっていることに気がきました。いざ水へ入ると冷たく感じたのは一瞬でした。自身が自然に溶けこんでいくような不思議な感覚を味わい、水から出ると身体の奥から何かがみなぎり、これが「氣」であるのだと気がきました。鎮魂においても同様に、普段することのない苦しい姿勢に耐えていると、身体が慣れてくると同時に自身の中に力強い「氣」が溢れ、満ちていく様を感じる事ができました。

夜の勉強会では稲田酒造合名会社の稲田光守様より日本酒についてお話を頂きました。奈良の日本酒の歴史や現代の日本酒を中心にお話をして頂き、中でも奈良県酒造組合とい

う組織の立ち上げから奈良の日本酒を各地に広げる活動について学べたことが心に残っております。

一日半の研修を通して経験し学び感じた事はこれからの神明奉仕に活かし、更に精進して参りたいと思います。最後になりましたがこの様な貴重な機会を頂きましたこと、境内をご提供頂きご指導頂きました石上神宮の森宮司様をはじめ職員の皆様、またご多忙の中お時間頂きました稲田光守様に心より感謝申し上げます。

(檀原 伊勢)



7/19

奈良県神社庁長杯
親睦ゴルフ大会

七月十九日、毎年恒例の奈良県神社庁杯親睦ゴルフ大会が開催された。

本年は宇陀カントリークラブで行われ、会員九名、OB四名の計十三名が参加した。

開会式では平田理事（神社庁）司会の下、多田会長（檀原神宮）の挨拶、OB中熊先輩（檀原神宮）にご挨拶いただき、OB中村先輩（菅原天満宮）の始球式でコンペがスタートした。

厳しい暑さの中ではありませんでしたが、親睦を深めると共にOBの方々にお話を聞かせていただき、有意義な時間となりました。

プレー後は成績発表が行われ、優勝はOB石津先輩（檀原神宮）、準優勝水島会計（大神神社）三位宮崎会員（大神神社）となりました。

成績発表の中で各自持ち寄った景品の交換を行い、各賞受賞者には賞品が授与された。ゴルフを通じてOBの方々との懇親を深める良い機会となりますので、ぜひ次回の開催には皆様のご参加を宜しくお願い致します。

（荒神 林）

8/6

「平成三十年七月豪雨」
愛媛県被災地復興支援

まずもって「平成三十年七月豪雨」により被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

げます。

この災害に対し、去る八月六日に神道青年四国地区協議会主催の愛媛県被災地復興支援に当会から多田会長以下四名が参加した。愛媛では此の度の豪雨により特に宇和島市内で土砂災害、浸水被害が広範囲で発生しており、一般家屋はもちろん、地域の神社も浸水被害が有ったことから被災神社及び宮司宅の復興支援を行うこととなった。前日に宇和島入りし、当日朝からの活動であったが、現地について柱や壁をみると浸水した高さで線が入っており、まだまだ復興もこれからという状態であった。床は既に全てめくられた状態で、床下に流入した土砂を運びだす作業を行ったが、季節柄非常に暑い中の作業となった。活動に参加した青年神職皆で協力しながら一日作業を行い、

全て土砂を搬出



することができた。現地の方のお話では、まだこれから家屋の消毒を行い、それからやっと工事に入ってもらえるところであった。長い復興作業からすればたった一日ではあるが、少しでも被災された地域の負担の軽減になれば幸いです。

最後になりましたが、「平成三十年七月豪雨」の被災地の一日も早い復興を祈念申し上げます。

（高嶋 鈴鹿）

8/9

親睦家族会



去る八月九日、午後六時三十分より親睦家族会が天理市にある天理観光農園にて開催され、多田会長以下二十六名の会員とその家族、計五十二名の参加がありました。



8/15

平成三十年 奈良県出身戦没者追悼式

(廣瀬 樋口)

この事業は以前より年に一度、会員同士やその家族が楽しく交流する機会として実施されてきました。私たちは普段、社務が終わった後の時間を割いてこの活動に従事していますが、神道青年会とはどういった活動をしていて、どのような会員がいるのか、それぞれの家族に理解して頂くとともに、普段は参加できない会員にも幅広く参加して頂き、それぞれが親睦を深めることを目的としています。当日は台風の接近により天候が心配されましたが雨が降ることもなく、子供たちが元気に遊び和やかな雰囲気となりました。

去る八月十五日、奈良県護国神社にて平成三十年奈良県出身戦没者追悼式が斎行された。当会からは多田会長を始め六名の会員が奉仕した。

追悼式中、参列者全員で大正琴による演奏に合わせ『故郷』、『同期の桜』を奉唱し、奈良県出身戦没者二九四三柱の御霊に哀悼の誠を捧げた。

今我々が享受している平和は戦争で尊い命を捧げられた戦没者の方々の貴い犠牲の上に築き上げられたということを決して忘れることなく、これからも一神職として戦没者の慰霊に携わっていききたい。

(櫃原 伊藤)

8/22

奈良県神社庁長杯
親睦スポーツ大会

八月二十二日(水)

恒例の奈良県神社庁長杯親睦スポーツ大会が開催された。本年は香久山体育館(橿原市)にてソフトバレー大会が開催された。多田会長始め県内各社より二十五名が参加した。真夏の体育館、また不規則な動きのソフトバレーのボールに悪戦苦闘しながらも、スポーツを通じ、普段接することの少ない他社の神職、職員との交流を深めることができた。



大会終了後は、クローバー(橿原市)にて表彰式並びに懇親会が開催され、社務都合で大会に参加できなかった方々も加わり盛大に行われた。表彰式では順位発表が行われ、諸社チームが久しぶりの優勝に輝き、多田会長から優勝トロフィーが授与された。

○諸社チーム主将 林正裕理事(荒神社)

「本親睦スポーツ大会は他社の方々との交流できる貴重な機会です。みなさん社務のご都合もあると思いますが今後もっと規模を大きくしていくために参加者を増やしていけたらと思います。ご協力お願いします」

- 優勝 諸社チーム
- 準優勝 橿原神宮チーム
- 三位 大神神社Bチーム
- 四位 春日大社チーム
- 五位 大神神社Aチーム

(薬園八幡 平田)



8/29
30

神青協夏期セミナー出張報告

去る八月二十九日・三十日の二日間に亘り平成三十年度神道青年全国協議会夏期セミナーが神社本庁に於いて開催されました。

本年度は御譲位と御代替り、国体と憲法改正を主題とし、四名の先生方の御教授を賜りました。

第一日目は、打田文博先生から御代替りと憲法改正について、田尾憲男先生に国体について、大原康男先生から御譲位と御代替りについてそれぞれ御講義を頂きました。

第二日目は、伊藤哲夫先生に憲法改正についての御講義を頂きました。

それぞれの先生の専門の見識を元にしたお話を拝聴し各講義の内容について理解を深めることが出来ました。

今回の夏期セミナーを受講させて頂いて得たものを生かし、神職として日々の御奉仕に努めて参りたいと思います。(橿原 坂口)



10/4

皇室関連施設
清掃奉仕に参加して

この度は神道青年近畿地区連絡協議会の活動として、修学院離宮の清掃奉仕に参加させて頂きました。皇室関連施設の清掃は、他の二施設（京都御所・大宮仙洞御所）を合わせた三か所を年毎順番に行うということですが、三年前の離宮の清掃は雨天のため、奉仕が叶わなかったそうです。また、先の台風二十一号によって、離宮も大きな被害を受けたようで、職員の方からも今回は期待していますとご挨拶を頂きました。一般の方が見学する場所は片付いていましたが、職員の方が出入りする場所は未だ道が通れるようになっただけであり、十五メートルほどの倒木や、二、四メートルの落枝、落葉などが非常に激しく、四十名ほどの参加者全員で鋸・箒・熊手を用いて清掃を行いました。参加者の年齢層は幅広く、日頃それぞれの奉務神社で清掃を行っていることから、指示を出す者、若い力で活発に動く者と、皆非常に手際よく、集塵所にはみるみるうちに大量の塵が集められました。職員の方の話では、二トントラックで十台分ほどは片付けてもらえたのではないかと、感謝の言葉を頂くことが出来ました。

いよいよ御譲位が近付くところで、高御座を保管するなど皇室にとっても重要な場所である、修学院離宮のお手伝いが出来ましたことは、非常に貴重な経験でありました。近畿

全体が大きな被害を受けた昨今、神社会でも互いに協力していかねばならないと感じました。
(大神 出村)

11/26

南都聖和会との
親睦交流会

去る十一月二十六日、興福寺に於いて毎年恒例の神道青年会・南都聖和会との親睦交流会が開催されました。県青年会より多田会長をはじめ十七名、南都聖和会よりは多川執事長をはじめ十五名の参加となりました。

講習会では、この度三百一年ぶりに再建され十一月七日に落慶されたばかりの中金堂を拝観させて頂きました。中金堂はこれまでに七度焼失し、その都度再建されてきたこと、今だ復元がかなっていない建物もあることなど、歴史的な部分に触れながら、貴重なお話を伺うことができました。復元されたばかりの中金堂は美しく、法相柱の柱絵は色彩が鮮やかで心が奪われるようでした。

また、実際に復元を手掛けられた株式会社瀧川寺社建築の方からもお話を伺うことができ、今回は発掘調査が行われたこと、復元する過程で現在の規定と創建当初の様式が合わない部分があり、大変苦労されたお話等、現場の視点からの意見も拝聴することができました。

中金堂を拝観した後は、奈良ホテルにて懇親会が開催され、参加者一同和気藹々とした

雰囲気の中、神と仏の隔てなく、有意義な交流会となり大いに親睦を深めることができました。
(春日・御巫)



兵庫県神青との野球練習試合



平成30年7月24日 場 所：檀原運動公園軟式野球場
 参加者：奈良12名 兵庫11名
 平成30年10月29日 場 所：魚崎浜公園野球場
 参加者：奈良9名 兵庫13名

奈良県神道青年会ホームページのご紹介

The screenshot shows the homepage of the Nara Prefecture Shinto Youth Association. At the top, there is a navigation bar with links for HOME, 奈良県神道青年会とは (About Us), 活動計画 活動報告 (Activities), 会報「青垣」 (Magazine), ブログ (Blog), 奈良県神社庁HP (Nara Prefecture Shrine Association HP), and リンク (Links). Below the navigation bar, there are several featured sections:

- 県内神社検索** (Intra-county Shrine Search): Information on shrine access and driving routes.
- 神主が紹介する神社** (Shrine Introduced by Shrine Priests): A goal-oriented introduction of new shrines.
- 神話紙芝居団「かたりべまほろば」** (Shrine Tale Paper Puppet Troupe): Performances of myths and legends across the prefecture.
- 最新情報 & お知らせ** (Latest Information & Notices): A list of recent events and news, including shrine visits and performances.
- 神主 Q&A** (Shrine Priest Q&A): A section for inquiries.
- 神武聖蹟碑の紹介** (Introduction of Shintohime Monuments): Information on monuments related to the founding of the nation.
- 定魂碑・戦跡の紹介** (Introduction of Spirit-stabilizing Monuments and Battle Sites): Information on historical sites.
- 大神宮灯籠の紹介** (Introduction of Great Shrine Lighthouses): Information on shrine lanterns.
- 県内の特殊神事・芸能** (Special Shinto Rituals and Arts in the Prefecture): Information on unique local traditions.
- 県内神社の文化財** (Cultural Properties of Intra-county Shrines): Information on shrine treasures.

 At the bottom of the page, there is a footer with the text: | HOME | 県内神社検索 | 神主が紹介する神社 | 神話紙芝居団 |

当会の活動や会報「青垣」のバックナンバーもご覧いただけます。是非ご覧くださいませ。

<http://www.narashinsei.com/>

奈良県神道青年会

奈良県神道青年会 活動報告及び計画 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

月	日	内 容	場 所
4月	13日	平成29-30年度第12回理事役員会	春日大社
	同日	会計監査	春日大社
	15日	奈良県護国神社春季大祭助勤奉仕	奈良県護国神社
	16日	神道青年近畿地区連絡協議会第12回事業委員会	アルトレント
5月	19日	平成30年度定例総会	奈良県神社庁
	同日	同懇親会	橿原観光ホテル
	27日	神道青年全国協議会第70回定例総会	神社本庁
	6日	第12回皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」第5回推進委員会	笑英橿原神宮前東口駅前店
6月	9日	神道青年近畿地区連絡協議会第5回役員会	生田神社会館
	10日	神道青年近畿地区連絡協議会野球大会	あじさいスタジアム北神戸
	11日	平成29-30年度第13回理事役員会	大神神社
	16日	神道青年近畿地区連絡協議会第13回事業委員会	大阪府神社庁
7月	11日	平成29-30年度第14回理事役員会	橿原神宮
	12日	神道青年近畿地区連絡協議会第6回役員会	ANAクラウンプラザホテル神戸
	同日	神道青年近畿地区連絡協議会平成30年度定例総会	ANAクラウンプラザホテル神戸
	19日	石上神宮禊場清掃奉仕	石上神宮
8月	同日	第12回皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」第6回推進委員会	和民 八木駅前店
	20日	神道青年近畿地区連絡協議会第14回事業委員会	上本町杯杯天山閣
	同日	神話紙芝居団「かたりべまほろば」第72回公演	橿原市西池尻町会館
	6日	平成29-30年度第15回理事役員会	春日大社
9月	9～10日	祇・鎮魂鎮成研修会	石上神宮
	10日	平成29-30年度第3回勉強会(講演 演題「酒造りについて」講師 稲田光守氏)	石上神宮
	17日	神道青年近畿地区連絡協議会第1回役員会	春日大社
	19日	第12回皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」第7回推進委員会	宇陀カントリークラブ
10月	26日	奈良県神社庁長杯親睦ゴルフ大会	橿原神宮
	2日	奈良県神社庁神宮大麻頒布推進委員会	奈良県神社庁
	3日	神道青年近畿地区連絡協議会第15回事業委員会	食道園
	5日	神話紙芝居団「かたりべまほろば」第73回公演	橿原神宮
11月	6日	神道青年四国地区協議会事業「平成30年7月豪雨」愛媛県被災地復興支援	愛媛県宇和島市
	9日	親睦家族会	天理観光農園
	12日	神話紙芝居団「かたりべまほろば」第74回公演	近鉄百貨店 橿原店
	15日	英霊にこたえる会奈良県本部奈良県出身戦没者追悼式助勤奉仕	奈良県護国神社
12月	21日	神道青年近畿地区連絡協議会第16回事業委員会	都ホテルニューアルハイツ
	22日	奈良県神社庁長杯親睦スポーツ大会	香久山体育館
	27日	奈良県神社庁例祭	奈良県神社庁
	29日	平成29-30年度第16回理事役員会	大神神社
1月	29～30日	平成30年度神道青年全国協議会夏期セミナー	神社本庁
	3～7日	第12回皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」	皇居・赤坂御用地
	12日	平成29-30年度第17回理事役員会	橿原神宮
	19日	神道青年近畿地区連絡協議会 歴代事業委員交流会	ホテルモントレグラスミア大阪
2月	26日	神道青年近畿地区連絡協議会第2回役員会	THE KASHIHARA
	同日	神道青年近畿地区連絡協議会第1回連絡会	THE KASHIHARA
	4日	皇室関連施設清掃奉仕	修学院離宮
	4日	奈良県神社庁神宮大麻頒布始祭参列	奈良県神社庁
3月	10日	平成29-30年度第18回理事役員会	春日大社
	12日	第12回皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」反省会	橿原神宮
	21日	第24回全国戦没学徒追悼祭奉仕・参列	全国戦没学徒記念「若人の広場公園」
	22日	奈良県護国神社秋季大祭助勤奉仕	奈良県護国神社
4月	8日	奈良県神社関係者大会助勢	橿原神宮養正殿、橿原観光ホテル
	14日	神道青年近畿地区連絡協議会第18回事業委員会	上本町杯杯天山閣
	15日	平成29-30年度第19回理事役員会	大神神社
	26日	南都聖和会との親睦交流会(興福寺中金堂特別拝観)	興福寺、奈良ホテル
5月	4日	神道青年近畿地区連絡協議会第3回役員会	ホテル日航奈良
	同日	神道青年近畿地区連絡協議会 臨時総会並第2回連絡会	ホテル日航奈良
	6日	平成29-30年度第20回理事役員会	春日大社
	同日	役員忘年会	奈良百楽
6月	1日	会報「青垣」第55号刊行	
	22日	平成29-30年度第21回理事役員会	大神神社
	同日	臨時総会	大神神社
	同日	新春互礼会	福神堂
7月	27日	国旗掲揚推進1-27御堂筋パレード	御堂筋
	11日	橿原神宮紀元祭助勤奉仕	橿原神宮
	26日	奈良県神社庁神宮大麻頒布終了祭参列	奈良県神社庁
	13日～14日	神道青年全国協議会平成30年度中央研修会	茨城県
8月	15日	奈良県神社庁神職・氏子合同研修会助勢	
	19～20日	神道青年近畿地区連絡協議会第3回連絡会・地区研修会	奈良県
9月	26日	神道青年近畿地区連絡協議会親睦ゴルフコンペ	滋賀県

奈良県神道青年会 平成29年度一般会計決算書

歳入の部

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) 単位:円

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
年 会 費	390,000	365,000	△ 25,000	会員年会費 1名5,000円 賛助会員年会費1名5,000円
助 成 金	600,000	605,000	5,000	神社庁 150,000円 春日大社 100,000円 大神神社 100,000円 橿原神宮 100,000円 神社庁各支部 130,000円 葛木坐火雷神社 5,000円 近畿地区助成金(禊鎮魂鍊成研修会) 20,000円
事 業 収 入	169,000	174,000	5,000	鎮守の杜頒布
雑 収 入	40,044	36,003	△ 4,041	祝金 神社新報通信費 預金利息等
前年度繰越	400,956	400,956	0	
歳入合計	1,600,000	1,580,959	△ 19,041	

歳出の部

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
神 事 費	30,000	30,000	0	定例総会 禊鎮魂鍊成研修会玉串料
会 議 費	10,000	0	△ 10,000	湯茶 菓子代
事 務 費	30,000	30,000	0	郵送料他 事務局担当神社へ
会 員 派 遣 費	480,000	156,970	△ 323,030	神青協諸行事・近畿地区諸行事
負 担 金	211,000	210,500	△ 500	神青協醸出金 82,500円 近畿地区負担金 125,000円 神青協年賀広告費 3,000円
宣 布 費	60,000	39,960	△ 20,040	ホームページ年間維持費・更新費用
事 業 費	500,000	406,529	△ 93,471	青垣発行 勉強会 鎮守の杜購入他
特 別 事 業 費	75,000	75,000	0	皇居勤労奉仕「青垣奉仕団」助成
雑 費	34,000	1,188	△ 32,812	慶弔費・振込手数料他
予 備 費	170,000	0	△ 170,000	
歳出合計	1,600,000	950,147	△ 649,853	

(歳入合計) 1,580,959円-(歳出合計) 950,147円= 630,812円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 平成29年度特別会計決算書

収入の部

支出の部

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) 単位:円

科 目	決算額	備 考	科 目	決算額	備 考
前年度繰越金	4,532,064	平成29年度より	事業品調製費	235,872	大和茶
事 業 収 入	273,000		振込手数料	2,160	
雑 収 入	39	預金利息			
合 計	4,805,103		合 計	238,032	

(収入合計)4,805,103円-(支出合計)238,032円=4,567,071円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 平成29年度逆境にある人々応援基金決算書

収入の部 支出の部 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) 単位:円

科 目	決算額	備 考	科 目	決算額	備 考
前年度繰越金	594,162	平成29年度より	逆境応援基金	100,000	廣瀬神社、等彌神社 お見舞い
雑 収 入	33,887	利息他			
合 計	628,049		合 計	100,000	

(収入合計)628,049円-(支出合計)100,000円=528,049円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 平成29年度「かたりべまほろば」活動基金決算書

収入の部 支出の部 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) 単位:円

科 目	決算額	備 考	科 目	決算額	備 考
前年度繰越金	553,359	平成29年度より	活 動 費	38,000	出向費 1公演1人,1,000円
活 動 協 力 金	70,000				
雑 収 入	2	預金利息			
合 計	623,361		合 計	38,000	

(収入合計)623,361円-(支出合計)38,000円=585,361円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 平成30年度一般会計予算書

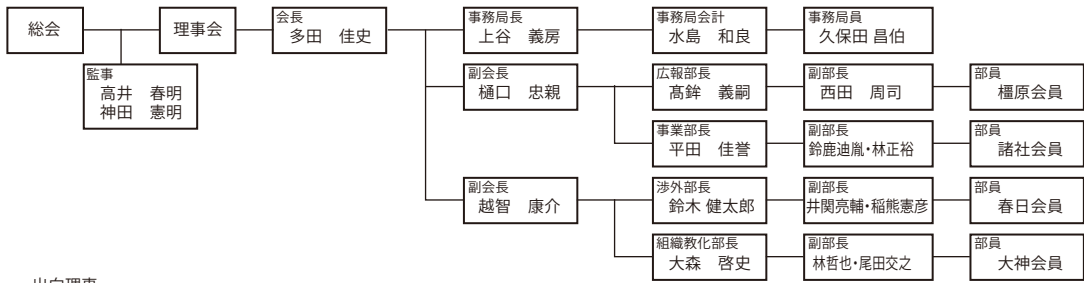
歳入の部 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日) 単位:円

科 目	前年度予算額	今年度予算額	比較増減	備 考
年 会 費	390,000	390,000	0	会員年会費 1名5,000円
助 成 金	600,000	600,000	0	神社庁 150,000円 春日大社 100,000円 大神神社 100,000円 橿原神宮 100,000円 神社庁各支部 130,000円 近畿地区助成金(禊鎮魂鍊成研修会) 20,000円
事 業 収 入	169,000	170,000	1,000	鎮守の杜頒布
雑 収 入	40,044	34,188	△ 5,856	祝金 神社新報通信費 預金利息等
前年度繰越	400,956	630,812	229,856	
歳 入 合 計	1,600,000	1,825,000	225,000	

歳出の部

科 目	前年度予算額	今年度予算額	比較増減	備 考
神 事 費	30,000	40,000	10,000	定例総会 臨時総会 禊鎮魂鍊成研修会 玉串料
会 議 費	10,000	10,000	0	湯茶 菓子代
事 務 費	30,000	30,000	0	郵送料他
会 員 派 遣 費	480,000	600,000	120,000	神青協諸行事・近畿地区諸行事
負 担 金	211,000	210,500	△ 500	神青協醸出金 82,500円 近畿地区負担金 125,000円 神青協年賀広告費 3,000円
宣 布 費	60,000	60,000	0	ホームページ年間維持費
事 業 費	500,000	550,000	50,000	青垣発行 鎮守の杜購入 勉強会
特 別 事 業 費	75,000	75,000	0	皇居勤労奉仕「青垣奉仕団」助成
雑 費	34,000	34,000	0	慶弔費 振込手数料他
予 備 費	170,000	215,500	45,500	
歳 出 合 計	1,600,000	1,825,000	225,000	

平成29・30年度 奈良県神道青年会 組織図



出向理事

【神道青年全国協議会】 代議員：多田佳史・樋口忠親 時局対策員：多田佳史	【神道青年近畿地区連絡協議会】 理事：多田佳史・上谷義房 事業委員：平田佳誉・鈴鹿迪胤 事務局長（30年度）：井関亮輔	【皇居勤労奉仕推進委員会】 委員長：樋口忠親 事務局：畑中秀嗣 委員：森山芳寛 藤木宏昭	【かたりべまほろぼ】 団長：越智康介 副団長：大森啓史 事務局員：林哲也・尾田交之
---	---	--	---

分 掌	会則施行細則第4条による会務の分掌事項	行事予定
事 業 部	企画・研修・社会奉仕・親睦に関する事項	親睦ゴルフ（11月） 勉強会企画（年3回目安）
渉 外 部	神青協・近畿神青・友好団体との連繫協賛活動に関する事項	三神青野球（5月）南都聖和会（10月） 姉妹神青交流事業 近畿ゴルフ（3月） 神話紙芝居団かたりべまほろぼ（随時）
組織教化部	青少年団体教化・賛助会員に関する事項	会報青垣作成（原稿写真依頼） ホームページ管理
広 報 部	機関紙並印刷物発行・街頭活動・対外的な広報に関する事項	

【神宮大麻頒布推進委員会】 委員：大森啓史・神田憲明

役 職	氏 名	奉務神社	奈良県神道青年会 理事役員
会 長	多田 佳史	檀原神宮	
副 会 長	越智 康介	春日大社	
副 会 長	樋口 忠親	廣瀬神社	
事 務 局 長	上谷 義房	大神神社	
会 計	水島 和良	大神神社	
理 事	鈴木健太郎	春日大社	
理 事	井関 亮輔	春日大社	
理 事	稲熊 憲彦	龍田大社	
理 事	大森 啓史	往馬坐伊古麻都比古神社	
理 事	平田 佳誉	葉園八幡神社 奈良真神社庁	
理 事	林 哲也	石上神宮	
理 事	久保田昌伯	大神神社	
理 事	尾田 交之	等彌神社	
理 事	高鋒 義嗣	檀原神宮	
理 事	西田 周司	檀原神宮	
理 事	鈴鹿 迪胤	高鴨神社	
理 事	林 正裕	荒神社	
監 事	高井 春明	大神神社	
監 事	神田 憲明	御霊神社	

編集後記

会報（青垣）五十五号をお届け致します。先ずにご寄稿、ご協力頂きました皆様、心より御礼申し上げます。先ずにご寄稿、ご協力頂きました皆様、心より御礼申し上げます。先ずにご寄稿、ご協力頂きました皆様、心より御礼申し上げます。

昨年、七月の豪雨災害にはじまり、大阪北部地震、台風被害、北海道胆振東部地震、猛暑と云った自然災害の多い年でありました。このような自然の脅威に対して、古来より日本人は畏れを感じ、神様に祈りを捧げてきました。これが神道の起源であり、我々神道人の基であります。

当会においても、八月には、神道青年四国地区協議会主催の「愛媛県被災地区復興支援」に参加し、鎮守の社が復興すれば、祈りの場所として、その地域の人の心の中での復興の拠り所となるのではないか。被災した地域の神社の復興に協力させていきたいと思います。

さて、本年の五月には新帝がご即位され、新たな御代が始まりました。平成の三十年間は、携帯電話やインターネットと言った情報ツールの飛躍的な進歩により、日本人の社会習慣が劇的に変化していった時代ではないでしょうか。それは、神道界にも通じる事で、旧前の社会組織の崩壊による氏子組織の変化、情報の利便性の向上による神社と参拝者の関わり方の変化などが挙げられます。

不易と流行と云う言葉があるように、神道においても護るべきものは護りつつも、時代に即した社会との関わり方を模索し、その為に、日々の神明奉仕に追われるのではなく、様々な事象の興味を持ち、広い視野を持つよう心がけねばと感じます。

（広報部 高鋒）

大神神社 かなやま としゆき

金山 敏之

- ①平成8年1月9日 ②因果応報
- ③読書 散歩 ④親孝行
- ⑤至らぬ点も多々あるかと思いますが、よろしくお願致します。

春日大社 かみはら けいしげ

神原 啓助

- ①平成6年2月26日
- ②袖振り合うのも多生の縁
- ③散歩 ④美術展やライブにゆくこと。
- ⑤どうぞよろしくお願致します

春日大社 ちどり すけむね

千鳥 祐宗

- ①平成7年7月15日 ②試行錯誤
- ③バイク、温泉、焚き火
- ④ツーリング、pcゲーム
- ⑤よろしくお願致します。

石上神宮 おおつか けいしろう

大塚 敬彰

- ①平成6年6月26日
- ②辛くても悲しくても笑顔でいなさい、それがいつか他の人を救うから
- ③バスケットボール、映画鑑賞、雑貨屋巡り、森林浴、温泉巡り
- ④バスケットボール、温泉巡り
- ⑤福か東北、出羽の地よりまいりました。まだまだ新参者ではありますが、持ち前の明るさで青年会を盛り上げていきたいと思ひます。

平成三十年度 **新入会員紹介**

①生年月日 ②座右の銘 ③趣味 ④休日の過ごし方 ⑤ひとこと